

歴史・文化の薫りがする

東大阪^{つう}通

太古の古墳に建てられし辻占の総本社

瓢箪山 稲荷神社

所在地：東大阪市瓢箪山町 8-1
電話：072-981-2153
受付：社務所 8時～16時30分
※祈祷受付 16時まで

時は天正、
天下の英雄、
ひょうたん型の山に、
「ふくべ稲荷」を鎮め祀る。
今も辻占総本社として、
商売繁盛と縁結びを願う。



▲瓢箪山古墳の上の祠から望む

当社は、この地一帯にある山畑古墳群の中でも最大最西、6世紀末古墳時代後期の双円墳、俗に瓢箪山古墳の西面に鎮座。創建は1583年（天正11年）。豊臣秀吉が大坂城築城に際し、南東に当たる聖地であった事、馬印が瓢箪であった事から当地を選定。伏見桃山城から鎮護神として、ふくべ稲荷を勧請したのを由緒とする。

1688年（貞享5年）の四条村古絵図には、古墳は「旧跡字大塚」と記されるも、瓢箪形の山を描いたわきに「瓢箪山」「いなり」とも称され、古くから稲荷社が祀られ、瓢箪山と呼ばれていた事がわかる。

また、当社は江戸時代以降、門前の東高野街道沿いにおいて往来者の言動や服装などから吉凶、相場を判断する「辻占」の風習があり、幕末から明治の頃、当時の宮司が「辻占（つじうら）」を創始。全国にその名を知らしめるようになり、現在も「辻占総本社」として商売繁盛、縁結びを願う参拝客を導いている。